

# 1. 「酪農フィールド科学演習」

## (1) シラバス

授業科目名	(日本語) 酪農フィールド科学演習 一乳牛を中心とした食農フィールド演習一 (英語) Field Practice of Dairy Production -Field Practice of Food and Agriculture-																												
担当教員名	谷田 創	黒川勇三	都築政起、他																										
所属大学	広島大学	広島大学	広島大学																										
電話番号	082-424-7974	082-424-7973	082-424-7950																										
E-mail	htanida@hiroshima-u.ac.jp	yuzokuro@hiroshima-u.ac.jp	tsudzuki@hiroshima-u.ac.jp																										
授業形式	講義、実習、演習																												
単位	2 単位																												
開設期	平成27年 8月25日(火) ~ 8月28日(金)																												
開講場所	広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション(農場)																												
キーワード	酪農、家畜、乳牛、食農教育、環境																												
授業目標	生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センターで、乳牛などの家畜の飼養管理を通して食の生産の成り立ちについて学ばせることを目標とします。																												
授業内容・計画等	広島大学東広島キャンパスには生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター西条ステーション(農場)があり、そこでは太陽の恵みを受けた大地で作物を作り、それらを飼料として家畜を繁殖、成長させてミルクや肉、羊毛を生産しています。また、畜産物や水産物を加工する食品製造実験実習棟と、動植物の精密実験圃場を有しています。酪農フィールド科学演習は、農学の基礎知識を持った学生が、これらの施設において、草と家畜(特に乳牛)と土の循環のなかで乳を生産して食品に加工していく過程を、講義、実習及び討論を通じて学ぶことで、農業と食の関わりについて考えます。																												
	<table border="1"><tr><td rowspan="3">8/25 (火)</td><td colspan="2">農場に集合</td></tr><tr><td>午後</td><td>ガイダンス、農場の説明、家畜の飼養管理と搾乳作業</td></tr><tr><td>宿泊</td><td>西条共同研修センターで夕食後に交流会</td></tr><tr><td rowspan="3">8/26 (水)</td><td>午前</td><td>(1)家畜の飼養管理と搾乳作業 (2)牧草・飼料作物生産と放牧の実際</td></tr><tr><td>午後</td><td>(1)乳牛の人工授精の実際 (2)家畜の飼養管理と搾乳作業</td></tr><tr><td>宿泊</td><td>西条共同研修センターで夕食後に講義(乳牛と肉牛の遺伝的特性)</td></tr><tr><td rowspan="3">8/27 (木)</td><td>午前</td><td>(1)家畜の飼養管理と搾乳作業 (2)生乳の加工:低温殺菌・バター作り・試飲</td></tr><tr><td>午後</td><td>(1)濃厚飼料の特性と役割 (2)家畜の飼養管理と搾乳作業</td></tr><tr><td>宿泊</td><td>西条共同研修センターで夕食後に演習(pptによる発表準備を含む)</td></tr><tr><td rowspan="2">8/28 (金)</td><td>午前</td><td>(1)pptによる発表準備 (2)体験発表会</td></tr><tr><td>午後</td><td>昼食後、解散</td></tr></table>			8/25 (火)	農場に集合		午後	ガイダンス、農場の説明、家畜の飼養管理と搾乳作業	宿泊	西条共同研修センターで夕食後に交流会	8/26 (水)	午前	(1)家畜の飼養管理と搾乳作業 (2)牧草・飼料作物生産と放牧の実際	午後	(1)乳牛の人工授精の実際 (2)家畜の飼養管理と搾乳作業	宿泊	西条共同研修センターで夕食後に講義(乳牛と肉牛の遺伝的特性)	8/27 (木)	午前	(1)家畜の飼養管理と搾乳作業 (2)生乳の加工:低温殺菌・バター作り・試飲	午後	(1)濃厚飼料の特性と役割 (2)家畜の飼養管理と搾乳作業	宿泊	西条共同研修センターで夕食後に演習(pptによる発表準備を含む)	8/28 (金)	午前	(1)pptによる発表準備 (2)体験発表会	午後	昼食後、解散
8/25 (火)	農場に集合																												
	午後	ガイダンス、農場の説明、家畜の飼養管理と搾乳作業																											
	宿泊	西条共同研修センターで夕食後に交流会																											
8/26 (水)	午前	(1)家畜の飼養管理と搾乳作業 (2)牧草・飼料作物生産と放牧の実際																											
	午後	(1)乳牛の人工授精の実際 (2)家畜の飼養管理と搾乳作業																											
	宿泊	西条共同研修センターで夕食後に講義(乳牛と肉牛の遺伝的特性)																											
8/27 (木)	午前	(1)家畜の飼養管理と搾乳作業 (2)生乳の加工:低温殺菌・バター作り・試飲																											
	午後	(1)濃厚飼料の特性と役割 (2)家畜の飼養管理と搾乳作業																											
	宿泊	西条共同研修センターで夕食後に演習(pptによる発表準備を含む)																											
8/28 (金)	午前	(1)pptによる発表準備 (2)体験発表会																											
	午後	昼食後、解散																											
成績評価	受講態度、発表、レポートで評価します。また、演習中において受講者の安全と健康にかかる規則を守れない受講者は不可となります。																												
参考書等	「生命・食・環境のサイエンス」(共立出版)																												
メッセージ	この演習を通して、ヒトと家畜との関わり、食料生産の成り立ちなど、農から食までの過程を講義と体験を通して学びます。農業と食料生産に対して興味と熱意のある受講生を希望します。農場における口蹄疫防除のため、直前1~2週間の海外渡航歴によっては受講できない場合がありますのでご注意ください。																												

履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受講人数：30名程度（うち、広島大学以外の大学から10名程度）</li> <li>●受講経費：1万円（※大学負担）</li> <li>●実費：授業期間中の食事費等(9,000円以内)を現地で徴収します。また、開催場所への旅費は自己負担です。開催1週間前以降のキャンセルについては食事代を、1日前および実施期間中のキャンセルについては参加費用全額(9,000円以内)を払っていただきます。</li> <li>●傷害保険代：事前に学生教育研究災害傷害保険（財団法人日本国際教育支援協会）相当の傷害保険に加入しておいてください。</li> <li>●集合日時：平成27年8月25日(火) 13:00にJR西条駅前に集合 バスで西条ステーション（農場）まで送迎します（昼食を済ませておいてください）。 注）広大生については、13:20までに生生玄関前に集合のこと。 注）8月25日(火)は、JR西条駅前からバスで西条ステーション（農場）まで送迎します。 注）最終日の昼食後に解散予定です（他大学の受講生についてはバスでJR西条駅前まで送ります）。 注）遠方からの参加など特別な事情により西条ステーション（農場）へのアクセスを確保できない場合は下記へ問い合わせてください。</li> <li>●各自持参するもの 医療保険証、作業以外の時に着る動きやすい服（サンダルや半ズボン等は不可）、帽子（日よけ用なのでサンバイザー不可）、デジタルカメラ（あれば望ましい）、水に濡れたり汚れても構わない靴、筆記用具、洗面具、タオル、身の回り品等。<u>作業つなぎ及び長靴はこちらで用意します。</u>持ち物の詳細については受講が確定し次第、後日、メールで案内します。また、その際に作業で着用する作業つなぎ及び長靴のサイズ確認と海外渡航歴の確認をします。</li> <li>●宿泊場所：西条研修センター</li> <li>●注意事項：  <ol style="list-style-type: none"> <li>① 天候によっては日程の大幅な変更もありうることを了解ください。</li> <li>② 口蹄疫の予防措置のため、本演習開始（8月25日）前1週間以内に海外渡航を予定しておられる方については受講を認めない場合がありますので、事前に下記まで問い合わせてください。本演習開始前2週間以内に口蹄疫発生地域（例えば中国など）からの帰国を予定されている方は受講できません。帰国がこれらの期間より前であっても、海外で使用した衣服や靴を農場内に持ち込むことはできません。さらに本演習前に国内の家畜農場や家畜関連施設（食肉センターを含む）に立ち入られた方またはその予定のある方も事前に下記までご相談ください。</li> <li>③ <u>授業の受講中及び実習中はもちろん禁煙ですが、宿泊施設も全面禁煙となっております。</u></li> </ol> </li> <li>●欠席・遅刻の通知方法：やむなく欠席する場合は、<u>1週間前までに所属大学学生係及び西条ステーション（農場）まで申し出てください。</u>直前にやむなく欠席・遅刻する場合も、必ず連絡してください。</li> <li>●連絡先 広島大学大学院生物圏科学研究科附属瀬戸内圏フィールド科学教育研究センター 西条ステーション（農場） 〒725-0046 広島県東広島市鏡山2丁目2965番地 TEL 082-424-7994 FAX 082-424-7971 E-mail(教授 谷田 創) htanida@hiroshima-u.ac.jp</li> </ul>
--------	--